

第2類医薬品

服用に際しては、この説明文書を必ずお読みください。
必要なときに読めるように、大切に保管してください。

総合かぜ薬

モーリン® ホワイト

【非ピリン系】

かぜの諸症状には、発熱、悪寒、頭痛、鼻みず、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、関節の痛み、筋肉の痛みがあります。モーリンホワイトは、これらの症状に有効な各種の成分を配合した総合かぜ薬です。

解熱作用のある動物性生薬のゴオウと地竜をはじめ、抗炎症作用のある植物性生薬のカンゾウ、非ピリン系解熱鎮痛剤、鎮咳剤、気管支拡張剤、抗ヒスタミン剤、ビタミン剤などを配合し、かぜの諸症状の緩和に効果をあらわします。

特 長

- 解熱作用生薬のゴオウと地竜を配合
- かぜにより消耗したビタミンB₁を補給

- のどの痛みなどの炎症をおさえるカンゾウを配合
- 胃粘膜保護剤を配合



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください

- (1)本剤または本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2)本剤または他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬など(鼻袋用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬など)

3. 服用後、乗物または機械類の運転操作をしないでください(眠気などがあらわれることがあります。)

4. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳をさけてください

5. 服用前後は飲酒しないでください

6. 長期連用しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

- (1)医師または歯科医師の治療を受けている人。
- (2)妊婦または妊娠していると思われる人。
- (3)高齢者。
- (4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5)次の症状のある人。 高熱、むくみ、排尿困難
- (6)次の診断を受けた人。 甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁などがあらわれる。
皮膚粘膜眼症候群(ステvens-ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がないなどが持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振などがあらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱などがみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つばり感やこばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しいなどがあらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿などがあらわれる。

症状の名称	症 状
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛みなどがあらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢などがあらわれる。

3.服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続または増強がみられた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

便秘、口のかわき、眠気

4.5～6回服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

効能・効果

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

用法・用量

毎食後なるべく30分以内に服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人(15才以上)	2カプセル	3回
7才以上15才未満	1カプセル	
7才未満	服用しないでください。	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)カプセルの取り出し方

右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。(誤ってそのまま飲み込んだりしますと食道粘膜に突き刺さるなど思わぬ事故につながります。)



成分・分量 1日量(6カプセル)中

成 分	分 量	は た ら き
カンゾウエキス末	142.86mg (原生薬換算量 1,000mg)	せきをしずめ、たんを出しやすくし、のどに起こる炎症をおさえる生薬です。
ゴオウ	3mg	解熱作用のある動物性の生薬です。
地竜乾燥エキス	129mg (原生薬換算量 993.3mg)	
ベンフォチアミン(ビタミンB ₁ 誘導体)	10mg	吸収のよいビタミンB ₁ 誘導体で、かぜにより消耗したビタミンB ₁ を補給します。
アセトアミノフェン	600mg	熱や痛みの中枢に作用して、解熱・鎮痛効果をあらわします。非ビリン系。
クロルフェニラミンマレイン酸塩	7.5mg	抗ヒスタミン作用により、鼻みず、鼻づまり、くしゃみなどをおさえます。
ジヒドロコデインリン酸塩	24mg	せきの中枢に働いて、せきをしずめます。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg	気管支をひろげて、せきをしずめ呼吸を楽にします。
無水カフェイン	75mg	痛みをやわらげ、熱を下げる働きを助けます。
酸化マグネシウム	140mg	胃酸を中和して、胃の粘膜を保護します。

添加物：バレイショデンブン、炭酸Ca、ステアリン酸Ca、ゼラチン、ラウリル硫酸Na

保管および取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)期限を過ぎた製品は服用しないでください。

お問い合わせ先
常盤薬品工業株式会社
お客さま相談室 ☎0120-875-710まで
受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
☎0120-149-931

発売元  **株式会社 太陽薬品**
大阪府高槻市野見町1番18号

製造販売元
常盤薬品工業株式会社
大阪府中央区安土町3-5-12